まちづくりは、市民の皆さんが主役になってはじめて達成できるもので、そのためには、 住んでいる人が自分たちの住むまちに「愛着」や「誇り」を持つこと、そして、そこに「笑顔」 があることが何よりも大切です。

松山市には、道後温泉や松山城といった歴史的な資源はもちろん、俳句をはじめとする ことば文化、豊かな自然など、先人たちが残してくれた数多くの「たから」があり、こうした 「たから」を市民の皆さんと一緒に磨きながら、新たな魅力づくりに取り組んでいます。

今年は、東京オリンピック・パラリンピックが開催され、松山市は台湾などのホストタウン に登録されています。また、道後温泉本館は大切な松山の宝を子や孫の世代に受け継いで いくため令和6年末まで、営業しながらの保存修理工事中で、この期間ならではの松山の 魅力を世界に発信していきます。

これからも、「現地・現場を大切に」「市民目線を大切に」という基本姿勢で行政を推し進 め、子どもからお年寄りまで、一人でも多くの人が「笑顔」になり、幸せを実感できるまちを、 市民の皆さんと一緒に作り上げたいと考えています。

to le leading role. To make this happen, the people who live st love and be proud of their city, filling it with smiles. In addition to historical resources such as Dogo Onsen and Matsuyama Castle, Matsuyama City has a culture of language as seen n haiku, abundant nature, and many other treasures bequeathed by

in haiku, abundant nature, and many other treasures bequeathed by our predecessors. By working with the people of Matsuyama to add sparkle to these treasures, we give them a fresh appeal.

The Tokyo Olympics and Paralympics will be taking place this year, and Matsuyama City is registered as the host town for Taiwan and other countries. Additionally, as we wish to pass down the Dogo Onsen Honkan to our future generations, this valuable Matsuyama treasure will be undergoing conservation and repair work through the end of 2024 while continuing to stay open for business. As such we will be promoting the appeal of Matsuyama to the world in a manner that can only be adopted during this period.

My plan is to move forward as a government with a basic stance that cares about what happens on site and about the how the citizens see things, so that people of all ages can smile because living here



3つの基本姿勢

- ●「市民目線を大切に」「現地・現場を大切に」市民が主役のまちづくりを進めます
- ②「連携」「協働」でまちの力を引き出します
- ③「継承」「発展」をキーワードに挑戦し続ける行政を目指します。

松山をつくる5つの柱

- **○** 子育で環境を充実し、子どもたちの未来を応援する 松山をつくります。
- 2 誰もが自分らしく、いきいきと暮らせる 松山をつくります
- 3 みんなで助け合い、安心して暮らせる 松山をつくります
- ◆ 元気な産業を応援し、成長する 松山をつくります。
- **5** 自分たちのまちに愛着や誇りをもち、住み続けたい 松山をつくります

2017(平成29)年 花園町通り「リニューア 2018(平成30)年 「2018年度グッドデザイン賞」受賞

2019 (令和元)年 「全国街路事業コンクール国土交通大臣賞」 受賞 「土木学会デザイン賞2019最優秀賞」受賞